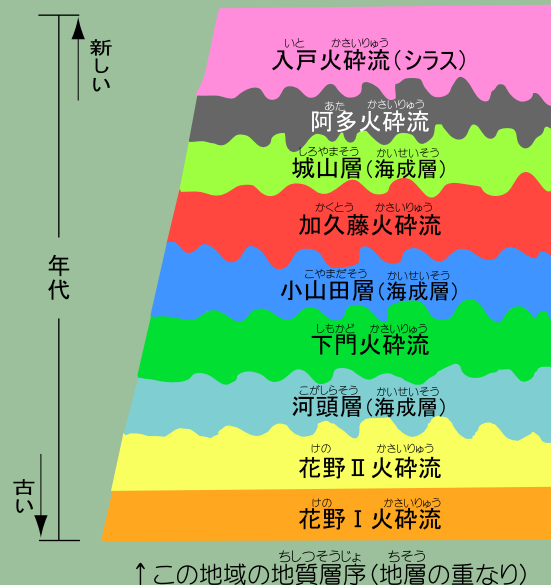


みて歩きPOINT

- ① 甲突川にはたくさんの**支流**があります。
- ② 大きな団地の周りで**シラス**の観察ができます。
- ③ 上流の河床では、いろいろな**火砕流堆積物**が観察できます。
- ④ **神社**は川から離れた位置にあります。それはなぜか考えてみましょう。
- ⑤ 水が集まりやすい土地には「**迫**」「**宇都**」「**田**」「**河**」などの文字が名前についています。土地の名前は昔の人からの情報です。



この地域ではいろいろな火砕流を露頭だけでなく、加工されたものとしても観察することができます。自分でも探してみましょう。

① 河岸に**花野火砕流Ⅰ**をみることができます。 [写真→](#)

② 河頭温泉の跡地江戸時代は、殿様も好んだ湯治場でした。

③ 河岸に**花野火砕流Ⅰ**をみることができます。 [写真→](#)

④ 花野滝 <**花野火砕流Ⅰ**> [写真→](#)

⑤ シラス(**入戸火砕流**)を掘ったトンネル [写真→](#)

⑥ 久木田滝 <**下門火砕流**> [写真→](#)

⑦ **加久藤火砕流**をみることができます。 [写真→](#)

⑧ **入戸火砕流**をみることができます。 [写真→](#)

⑨ 長井田神社 [写真→](#)

⑩ 諏訪神社
境内には、大正の桜島爆発記念碑があります。

⑪ 西田橋などを支えた石切場(**加久藤火砕流**)
五大石橋や旧刑務所の石材もここから運ばれました。

⑫ 名突観音(梅ヶ淵観音) <**加久藤火砕流**> [写真→](#)

⑬ 桂庵玄樹の墓
文明10(1478)年、鹿児島に朱子学を伝えた僧の墓です。

⑭ **入戸火砕流**に掘られた穴

⑮ 幸架木神社 [写真→](#)

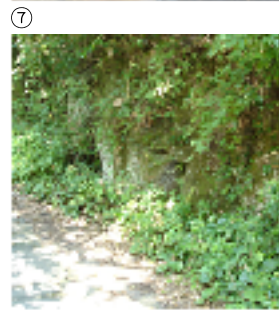
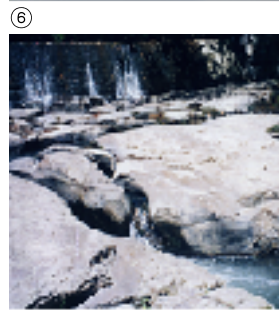
⑯ 典型的なシラスの急崖 [写真→](#)

⑰ 伊邇色神社
伊敷の地名の由来になった神社です。

⑱ 玉里別邸
27代藩主島津斉興が、天保6(1835)年に別邸としてつくりました。

⑲ 鹿児島神社
甲突川の名前の由来が伝わる神社です。

⑳ 旧刑務所門 [写真→](#)



このMAPは「防災教育チャレンジプラン」の助成を受けて作成されたものです。



防災教育チャレンジプランとは、いつやってくるかわからない災害に備え大切な命を守り、できるだけ被害を減らし、万が一被害にあった時すぐに立ち直る力を一人一人が身につけるため、全国の地域や学校で防災教育を推進するためのプランです。

このMAPは2005年6月に行われたワークショップをもとに作成されました。

協力/鹿児島大学総合博物館(財)鹿児島県青年会館
企画・制作/まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会
<http://tanikennokai.cool.ne.jp/>